

◆『経済倶楽部講演録』

バックナンバーのご案内

【11月号】星浩「政治とメディアを考える」 山本太郎「ウイズコロナ―新たな社会の見取り図」 豊島逸夫「どうする株、円、そして金」

【10月号】磯野真穂「タテ社会から見るコロナ禍の日本」 高原明生「COVID-19に揺らぐ米」と中国―日本への期待」 伊藤元重「コロナとマクロ経済」

【9月号】原田泰「QQEの成果とコロナ不況」 塩田潮「危機の首相」の使命と条件とは」 〈夏季特別企画〉新渡戸稲造「米人の日本観につき在米中得たる感想」(昭和8年5月13日講演)

【編集後記】 今年も師走を迎えました。

例年であれば出席する忘年会も全て中止となり、ひっそりと年を越すことになりそうです。コロナ禍の一年がこれまでの生活を見直し、リセットする機会になれば、無駄な一年ではなかったと言えるかも知れません。それは間違ってもお役所の言うところの新たな生活様式などではありません。感染防止に翻弄されるのではなく、人生と社会の行く末を冷静に見つめ直す機会にしたいものです。

次号は、湯浅卓氏「2020年トランプとアメリカの命運」、小峰隆夫氏「コロナショック下の日本経済――現状と将来展望」、山口榮一氏「イノベーションと科学の同時危機はなぜ起きたのか」、柯隆氏「米中貿易摩擦の新たな展開と中国経済の展望」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2020年12月号)

2020(令和2)年12月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)
電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987
e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>
印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉